

『熊谷の子どもたちは、これができます!』  
**4つの実践** アクセル  
 ①朝ごはんをしっかり食べる。  
 ②呼ばれたら「はい」と元気よく返事をする。  
 ③「ありがとう」「ごめんなさい」と言う。  
 ④友だちをたくさんつくる。  
**3減運動** プレーキ  
 ①テレビの時間を減らします。  
 ②ゲームの時間を減らします。  
 ③スマートフォン・携帯電話やパソコンに触れる時間を減らします。

# 別府小だより

No. 3                      平成30年5月28日

**学校教育目標**  
**高い目標と自律、共生の心を持った児童の育成**  
**進んで学習する子 他人を思いやる子 体力・活力のある子**



地域の絆で安全を守る                      ～みんなで守る別府の子供～

熊谷市立別府小学校長 堀越 尊夫

夏の到来を感じさせる暑い日が多くなり、来週はもうプール開きです。さて、先日の避難訓練・引渡し訓練では、ご多用のところ徒歩でご来校いただきありがとうございました。大地震等の非常災害時には、道路も封鎖される可能性があります。通学路の安全点検も兼ねて親子で歩きながら危険箇所を確認していただきました。車で通過したら全く気づかない潜在的な危険に対し、いざというときに役立つ有意義な話し合いをしていただけたなら幸いです。これから台風や雷雨、竜巻といった自然災害が心配な季節になりますし、新潟の事件のように子供が不審者に狙われることもあります。子供たちには「自分の命は自分で守る」指導を一貫して行っていますが、保護者・地域の皆様には、今度も地域の子供たちとして温かく見守りください。

ところで、危険といえばインターネットも思わぬ危険が潜んでいる場合があります。詐欺や架空請求、不審な人物とのつながりなど、子供たちが被害に遭うこともあります。また、友達の個人情報や発信したり、悪口を書いて流したりすれば加害者となってしまいます。学校でも「ネットモラル」についての指導は行っていますが、子供たちが利用するのは各ご家庭ですので、ゲーム等の使用と併せて親子で話し合ってください。

大人が手本となってということでは、「熊谷市 保護者のスマートフォン『4つの実践』」もあります。その4つ目には、「他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない。」とあります。学校によっては、子供同士の些細なトラブルに際し、SNSで写真付きで公開したり、親子の悪口を書いてあちこちに拡散させる保護者もいるそうです。直接言ったり書いたりするのと違い、スマホを通じて流れた情報はとどまるどころをわかりません。情報が独り歩きして、取り返しのつかない事態になってしまいます。

自分だけで自分の子供を守ろうとしても無理です。別府地域のみんなで別府の子供を守っていくという姿勢が必要だと思えます。考え方はそれぞれ違いますが、子供たちの安全を守るという目的は一つで、これからもご協力をよろしくお願いいたします。

**熊谷市 保護者のスマートフォン『4つの実践』**



**大人が手本となって**

熊谷市 PTA 連合会

子供は、大人の言ったようにはやらない、大人影の写ったようにやむ。

**これだけは実践しよう!**

- 1 子供のスマホにはフィルタリング設定をきる。
- 2 午後9時以降は使用しない!
- 3 食事や歩行中等の「ながら」操作はしない!
- 4 他人を傷つける言葉や個人情報を書き込まない!

スマートフォンは小さなパソコンです。インターネットの危険性に十分注意し、ルールとマナーを守って安全に使しましょう。

熊谷市 PTA 連合会 ・ 別府小学校 PTA

## 児童の交通事故防止に向けて

**交通事故防止『5つの行動』**

①  
**①**しかして【危険予測】

②  
**②**まる【一時停止】

③  
**③**みる【安全確認】

④  
**④**まっ【安全確認】

⑤  
**⑤**たしかめる【再確認】

学校では、児童の交通事故防止のため、県で示されている交通事故防止『5つの行動』をもとに指導を続けています。4月に1・2年生、6月に4年生の児童を対象に、熊谷警察署安心安全課交通安全係の皆様や交通指導員の皆様などから道路の歩き方や交差点の渡り方、自転車に乗るときのきまりや注意することなどのご指導をしていただきます。

御家庭でも、登下校や出かけた時の道路の歩き方、本校の自転車乗りの決まり（ヘルメットを着用する。1年～3年は、大人と一緒に。4年以上は学区内）を守る。歩きでも自転車に乗るときでも飛び出しを絶対にしない等、交通事故防止についてご指導ご協力をよろしくお願いいたします。

